

単元名:「友の環」プロジェクト

科目名	中国語	作成日	-	作成者	プロジェクトメンバー
学年/年次	-	クラス人数	-	使用教科書と課	-
話題分野	自分と身近な人びと	言語レベル	3	必要時間数	8時間

I 単元目標

相手の過去の経験や今後の目標についてインタビューし、それをもとに中国語で他己紹介ができる。また、相手のエピソードについてコメントをしたり、話題に沿った自分のエピソードを中国語で紹介することができる。

	言語	文化	グローバル社会	学習者	教室外	他教科
わかる						
できる						
つながる						

言語領域	文化領域	グローバル社会領域
<ul style="list-style-type: none"> ◆留学生とこれまでの経験やこれからの目標について話し合うことができる。 ◆相手の書いた自己紹介を読み取ることができる。 ◆これからの自分の人生の目標や設計を紹介したり、他人の人生の目標を小冊子にまとめて発表することができる。 ◆友だちのことを上手にPRすることができる。 ◆知っている語彙・表現を使って、相手からできるだけ多くの情報を聞き出すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆人生設計(進路、目標など)に対する日中の学生の考え方の違いを比較、分析することにより、異文化理解を深め、自分の考えを言うことができる。 ★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆コンピュータを使い、分担してイベントについてまとめた小冊子を作成することができる。(協働・情報活用) ★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。

<p>コミュニケーション能力指標</p>	<p>【自分と身近な人びと】</p> <p>3-a. 自分や身近な人の特徴(得意なことや不得意なこと、長所・短所、性格など)について、口頭でまたは書いて紹介しあうことができる。</p> <p>3-b. 好きなことやもの・人について、その理由を含めて、口頭でまたは書いて紹介しあうことができる。</p> <p>3-c. 自分の経験(うれしかったこと、つらかったこと、感動したことなど)について、語りあったり、書いて伝えたりできる。</p> <p>3-d. 人生設計(何歳ごろ何をしたいか、その理由など)について、書いて伝えたり、語りあったりができる。</p> <p>3-e. 自分の人生の目標やモットーについて、口頭でまたは書いて紹介できる。</p> <p>3-g. 将来の夢や希望について、語りあうことができる。</p> <p>★言語領域の「できる」の目標を設定する際に参照した指標。他の領域の目標設定とも連動している。 数字は【言語レベル-指標表番号】を表示している</p>
----------------------	--

Ⅲ 学習活動と評価

プレコミュニケーション活動（語彙・表現習得活動）	学習を助けるための評価（形成的評価）
<ul style="list-style-type: none"> ◆生徒会の選挙に立候補することになったと想定して、自己PRする。【3-a,g】 ◆「最も忘れ難い小学校(中学校)の友人(先生)」をテーマにペアかグループで紹介しあう。【3-b】 ◆「難忘的一天(忘れられない1日)」か「最不走運的一天(最もアンラッキーな1日)」をテーマにクラスで口頭発表するか、書いて中高生の交流サイトに投稿する。【3-b】 ◆お互いの座右の銘を紹介しあい、クラスで『〇〇名言集』を作る。【3-e】 ◆「これまでの人生でいちばん面白かったこと」や「恥ずかしかったこと」をテーマに発表し、いちばん面白かった発表に投票する。【3-c】 <p>★【 】内は対応するコミュニケーション能力指標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆自己PRする。(構成が分かりやすいか、特徴が言えたか、自分を印象付ける工夫ができたか、語彙・表現は適切かなど) ◆最も忘れ難い友人または先生を紹介する。(話しの筋は通っているか、理由が言えたかなど) ◆自分の気に入った座右の銘を紹介する。(発音や解釈が正しいか、出典が言えたか、気に入った理由が言えたかなど) ◆「これまでの人生でいちばん面白かったこと、恥ずかしかったこと」を紹介する。(面白かった点、恥ずかしかった点が伝わったか、簡潔明瞭か、発表スタイルを工夫できたか、表現が適切かなど)

コミュニケーション活動（学習シナリオ）

<p><場面状況> K高校の中国語クラスでは、中国からの留学生を迎え、『友の環』というイベントを企画した。</p> <p><活動の流れ> 事前に中国からの留学生とペアを組む生徒を決め、お互いに自己紹介をしたり質問しあう。相手の特徴やこれまでの人生で楽しかった(恥ずかしかった、辛かった)こと、これからの人生の目標、座右の銘などについて理解を深める。 入手した情報をもとにクラスメイトの前で他己紹介をする。皆に関心を持ってもらえるように、できるだけ相手の特徴や好きなことについてアピールする。これまでの人生のエピソードやこれからの人生の目標や設計を紹介し、それに対する自分の考えも話す。最後にクラスメイトからの質問に答える。 イベントに参加した全員の人生の目標と連絡先をまとめた小冊子『友の環』を作って留学生にプレゼントし、エールを送りあう。</p> <p>ヒント☞ ◆中国からの留学生がいない場合は、ロールプレーで誰かが中国人役の架空の人物になったり、自分の理想の人物になったりしてもいい。 ◆中国人留学生の代わりに、中国のテレビドラマ、映画、アニメのキャラクターを紹介することもできる。</p>	
<p><目標達成度を測る全体的評価(総括的評価)> ◆留学生から入手した情報をもとにクラスメイトの前で他己紹介をする。(情報の量、発音・内容の正確さ、表現の適切さなど) ◆イベントに参加した全員の人生の目標と連絡先をまとめた小冊子を作る。(内容構成、レイアウト、表現の適切さ、表記の正しさなど)</p>	
<p><使用教材・教具> 模造紙、サイコロ、マジックペン、写真、パソコン、名言集(資料・本)など</p>	
教室外(人・モノ・情報)との連繫	他教科の内容との連繫
中国からの留学生	社会、国語